

Peace Concert in Nagayo 2019

# 平和コンサート

in ながよ

vol.20



長与町イメージキャラクター  
ナガヨ ミックン

2019 8/4 日 長与町民文化ホール 開演 14:00



# ごあいさつ



長与町長 吉田 慎一

本日はご来場いただき誠にありがとうございます。

指方実行委員長をはじめ、実行委員会皆様のご尽力により、「平和コンサート in ながよ」が開催されますことを、心より感謝申し上げます。

このコンサートは、平和の尊さ、そして戦争の惨禍の記憶を風化させることなく、コンサートを通じて後世に引継ぎ発信していこうとの思いから開催して以来、今年で節目の20回目を迎えます。

被爆から74年が経過し、戦争や原爆の悲惨さ、むごさなど、記憶の風化が懸念されるなか、長与町では、平和祈念事業の一環として、平和への祈りをこめた合唱や演奏、詩の朗読を行い、音楽を通じて平和の尊さを次の世代に伝えてまいりました。

今年も、この様に音楽に祈りを込め、平和への想いを「長与町」から発信できますことに、心から感謝申し上げます。

長与町では、核兵器の廃絶と恒久平和を願い、平成6年に「平和で安全な町」宣言を行い、その後、様々な平和事業に取り組んでまいりました。

本日のコンサートにつきましても、平和への思いが、水面に広がる波紋のようにゆっくりと、確実に広がっているものと確信いたしております。

今年は平和コンサートの20周年と長与町の町制施行50周年を記念し、幅広い年代の有志の方々によりオーケストラと合唱団を編成いたしました。加えて、高校生による「平和の詩朗読」をはじめ、5月から一生懸命練習に励んだ「子どものための弦楽器講座」の皆さんや、町にゆかりのある皆さんによる演奏や合唱、そして「長崎OMURA室内合奏団」の皆さんによる演奏を披露していただきます。

本日はお時間の許す限りごゆっくりと「平和コンサート in ながよ」をご堪能ください。

結びに、本日のコンサートに出演される皆様、ご指導や運営に携わっていただきました皆様、そして本日お越しいただいた皆様に、心より感謝申し上げます。そして、すべての皆様とともに、平和の祈りが世界のあらゆる人々の心に届きますことを祈念し、開催にあたりましての挨拶といたします。



# ごあいさつ



## 平和コンサート in ながよ実行委員長 指方 浩

皆さん今日は「平和コンサート in ながよ」にお越しくださいませありがとうございます。このコンサートは被爆地長崎市に隣接し救援活動を行った長与町から平和を発信しようと毎年多くの人の熱意・協力のもと「平和コンサート」として開催され、お陰様で20回目を迎えることができました。今日はその長い歴史の願いを受けて子どもたちから中・高生、大人まで、そして会場にお越しくださいました皆様とともに、新たな気持ちで平和を考えるコンサートを持ちたいと思っています。

「平成・令和」の二文字で表せる「平・和」な中で戦渦に巻き込まれることなく音楽を享受出来ることは幸せなことです。平和の大切さを訴え続けること、そしてこの平和がこれからも続くことを私たちは願っています。しかし「平和を守る」というこの言葉は実にあいまいです。自分たち仲間が仲良く音楽を楽しむ環境を作るために権利を主張し他に圧力をかけ排除する。犠牲と差別、私たちは知らず知らずのうちにこのような落とし穴に陥ります。「音楽は美しい調和の世界だよ」「まわりの人を大切にみんな仲良くしようね」と子ども達と話しながらも差別やいじめの絶えない日常の中で、抽象的な「平和」を語る難しさを感じます。戦争と不安の渦巻く世界的混乱の時代の中で、平和な音楽とは一体何なののでしょうか。そして「平和コンサート」とはどうあるべきでしょうか。

争いは生活を破壊します。力を持ったものがその立場や地位を利用して、便宜を図り主張し他を威圧することなく、お互いの違いを理解し合い、ともに生きていける平和な人間社会の実現への方向性を、音符の数々が織りなす音楽の演奏の「調和の響き」の中に感じたいと思います。このコンサートは「反戦コンサート」ではありません。反という立場は新たな闘争を生みます。よりよい方向へあらゆる手立てを考え解決しようとしても決裂し、争いの種を作ってしまう。和を求め工夫を凝らし行動するのですが、どう藻掻いても和という場所に立つことが出来ない私たち。「和とは非和なり、非和の悲しみなり」という言葉のように、その和を作り得ない悲しみの心が、音となり楽となり、平和を希求する「和のコンサート」になることを期せずにはられません。

「平和コンサート in ながよ」出演を縁として楽器を手にした子ども達は、皆様の声援により、お互いに協和する響きを求め協調しあう心を育み、「♪どの花みてもきれいだな」と、感性豊かな自分の花を咲かせようと練習してきました。中・高生のその真剣な言葉と声と音による表現は、率直で私たちの心に真に迫ってきます。それを受けて私たちも過去を語り今を考え合い、未来に向けてこのコンサートを共に作り共有することで恒久平和への思いを「よろこびの歌」として今、表現しようではありませんか。後日、縁あってこのプログラムを手にした方は是非来年の第21回「平和コンサート in ながよ」にご参加下さい。新たなコンサートを一緒に考えていきましょう。

この企画を開催し続けてきた長与町に感謝の意を表します。「平和コンサート in ながよ」が町歌の歌詞にあります「♪平和な里わが町長与」から「平和で安全な町」宣言を行った長与町民の手作りコンサートとして、これからも世に発信され続けることを願ってやみません。





## 「平和で安全な町」宣言

### —— 核兵器の廃絶を願って ——

世界の恒久平和は、人類共通の願望である。

現在・未来を通じて、平和で安全な町づくりを念願する私たち長与町民は、平和で安全な郷土を築き、子孫に引き継ぐことが、今を生きる私たちに課せられた最大の責務である。

原爆によって、長崎市とともに凄惨な被害を被った長与町は、核兵器の脅威をなくし、世界平和と人類の恒久的な安全・生存を保持するため、非核三原則を守り、核兵器のすみやかな廃絶と、紛争と戦争のない世界の実現を強く望むものである。

よって、長与町民はこの理念達成のため、誇りと責任をもって、ここに「平和で安全な町」を宣言する。

1994年9月19日

長崎県西彼杵郡長与町



平和祈念碑「愛・二人」



## 長与町立高田中学校吹奏楽部

高田中学校吹奏楽部は3年生11名、2年生5名、1年生5名、計21名で顧問の中谷恵里子先生の指導のもと、日々の音楽活動に励んでいます。

明るく楽しく笑いが絶えない雰囲気の中にも、美しく想いをこめた音色を追求する厳しい姿勢を忘れずに、毎日の基礎練習を大切に2、3年生が1年生に丁寧に指導しながら、音楽を創り上げていきます。

さまざまな方と音楽でつながり、音楽をととして人としての生き方を学んでいるところです。

これからも、演奏できることへの喜びと聴いていただけることへの感謝を大切にして日々精進していきたいと思っています。

## 曲 目 紹 介



### 「アイデア」

作曲：星野 源

編曲：郷間 幹男

2018年NHK連続テレビ小説「半分、青い。」の主題歌です。ちょっとうかつだけれど、失敗を恐れないヒロインが、七転び八起きで駆け抜け、やがて、一大発明を成し遂げます。前向きで、さわやかな音楽を届けたいです。



### 「愛をこめて花束を」

作曲：多保 孝一

編曲：野崎 雅久

Superflyが、デビュー前から温めてきた楽曲であり、今や、代表作となった壮大な曲です。いろいろな愛の形がありますが、ここでは、今わたしたちがここに存在する幸せに感謝して、その感謝の心を、この曲をととして伝えたいと思います。

## 出 演 者

フルート	白木 友理 (3)	若松 美花 (2)	
クラリネット	ハント 雅 (3)	日高 慶 (2)	
アルトサックス	吉田明日実 (3)		
テナーサックス	磯本しおり (3)		
バリトンサックス	中村 孔紀 (2)		
ホルン	立花 優季 (3)	江口 朋花 (1)	
トランペット	岩永 蒼士 (3)	田中 夕愛 (2)	
トロンボーン	岩永 大毅 (3)	松尾 香 (3)	松尾 要 (1)
ユーフォニアム	小森 蘭々 (3)		
チューバ	古館 実紗 (3)	佐鋪 真斗 (1)	
パーカッション	辻田 詩音 (3)	尾川 翔彩 (2)	草野 未祐 (1) 石丸 花 (1)
指揮	中谷恵里子		

( ) 内は学年



## 「平和の詩」朗読

### ただ、これだけ

長崎県立長崎北陽台高等学校 西ノ首 月渚

夜が明けた  
朝が来た  
白いご飯にお味噌汁  
鞆を取って学校へ行く  
これを繰り返す日々  
ただ、それだけ。ただ、それだけ……？

夜が明けた（闇が明けて）  
朝が来た（光が差して）  
白いご飯にお味噌汁（あたたかい食べ物がある）  
鞆を取って学校へ行く（戦わず、働かずに学ぶことができる）  
そう、これは小さな当たり前の、幸せの繰り返し  
ただ、幸せの日々に  
こんなにも幸せな日々に、ありがとう

### 礎の追憶

長崎市立長崎商業高等学校 堀田 佳吾

人は忘れる  
古い記憶から一つずつ 一つずつ  
人は隔てる  
些細な違いにすら偏見を持つ  
人は廢れる  
繁栄の裏には 必ず犠牲者がいる  
人は選べない  
最善の未来にはいつも届かない  
人は脆弱であり 単純 狡猾である  
基本的には 長い物には巻かれていく

そんな大衆の常識を疑え  
常識とは 多数派の意見である  
必ずしも正しい考え方ではない  
協力する事と 群がる事は違う  
無難な人間に擬態している場合じゃない  
貴方が貴方である理由のために  
意味ある「今」に意味を見出せ

その意味には 選ぶべき道が延びる  
そしてその選択に求めていた未来が映るなら  
寂滅した生命も 成功の為の失敗も  
託された想いも 忘れられた無念も  
その一筋の光に報われる

### 平和を願う

長崎県立長崎北陽台高等学校 渡邊 すみれ

戦争が終わったこの国で  
私は生まれ生きていく  
平和な日常 疑いもしないで

戦争が続くこの国で  
僕は生まれ生きていく  
平和の存在 知らないままで

戦争が終わったこの国で  
私はご飯を食べ 学校へ通い眠りにつく  
同じ地球のどこかで起きている戦争のこと 考えもしないで

戦争が続くこの国で  
僕は食べる物もなく 爆弾から逃げ 眠れない夜を過ごす  
同じ地球のどこかにある平和な日常 うらやむ暇もないままに

平和といわれるこの国で  
思いやりのない行動に 毎日壊されていく心がある

平和を知らないこの国で  
大人たちの争いに毎日奪われていく命がある

平和といわれるこの国でも 平和とは何か 考える時がある  
平和を知らないこの国でも 知りもしない平和 願う時がある

生まれた国も 生きている環境も 全く違うけれど  
私は 僕は 同じ平和を願っている

### 平和への想い

長崎市立長崎商業高等学校 池田 暖奈

儚く尊い平和  
作っていくことも守っていくことも  
簡単であり難しい

人の心次第で変化していく  
それは暖かいもの  
それは人を取り巻くもの  
それは人を優しくするもの

私はそんな平和を愛したい  
私はそんな平和を伝えたい

私は平和でない世界を知らない  
平和ではない世界を知らない私が  
何を伝えられるのだろう  
私や今の世界が平和を続けられたなら  
平和ではない世界はどこかへ消えていく

私は切に願う  
人々が暖かく人を想う世界を  
人々の笑顔で溢れる世界を  
私はそんな世界を誇りに思いたい  
その誇れる世界を次の世代に伝えていきたい



## 「平和の詩」掲載

### 平和とは

長崎市立長崎商業高等学校 海野 うみ

平和とは何だろう  
何が平和の基準だろう  
果たして今の日本は平和だろうか

ある人は言う日本は平和だと  
ある人は言う日本は平和ではないと

平和とは何だろう  
世界中の人々が平和を望むが  
なぜ世界に平和は訪れないのだろう

そしてある人は言った  
戦争がない国は平和ではない安全だと  
今が安全に過ごせているだけなら  
平和はいつこの世界に訪れるのだろうか

そして人は考える「平和とは」

### 彩り

長崎県立長崎北陽台高等学校 土谷 真理

平和とは「色」があること

目の前に広がる美しい自然  
目の前にいる友達の笑顔  
目の前に並ぶおいしそうなお飯

もしも世界に色がなかったら  
雲も空も真っ黒になった自然  
感情が消えた友達の表情  
欲求が満たされないご飯

色は世界を作る  
世界を虹色のアーチがつなぐ  
彩りのある世界へ

### 空

長崎県立長崎北陽台高等学校 田平 彩乃

傷を負った子供たち  
赤ん坊に覆いかぶさった母親  
無数の助けを求める声  
ただただ生きることだけを願う声  
世界中で逃げ惑う人々は  
きっと皆おんなじだから

肌の色も国も文化も信じるものも違っても  
私たちは知ってるはずなんだ

どこかのだれかの苦しみを  
永久の平和を築く勇気を  
どこまでも続くこの空に  
国境なんてないことを

### 知ったかぶり

長崎市立長崎商業高等学校 吉田 知美

私たちは知らない 戦争を

「今日、死ぬほど暑かったんだけど」  
原爆はこの何百倍も熱い放射線で  
どれだけの人を焼き殺したのか

「たかが水くらい出しっぱなしでも」  
原爆投下後、どれだけの人が  
水が欲しい。と嘆いて亡くなったのか

「これ、嫌いだから残そっかな」  
戦争中、食べたくても食料がなく  
どれだけの人が飢えて亡くなったのか

戦争を体験していない私たちは  
本当の悲惨さを知らない  
知ったかぶり だと思う

でも知らない私たちは  
平和なんだな とも思う

## 今を生きる

長崎市立長崎商業高等学校 池田 真菜

私はこの地球に生きている  
私は権利を持っている  
その権利は誰もが持つ権利である  
平和 戦争がないこと  
意見を述べるができること  
誰もが平等で不自由のない  
日々を送ることができること

私は平和な世界にいるかもしれない  
仲間とけんかもするけど  
互いに笑顔になり認めあっているから  
互いに手をとったすけあうことができる  
それが日本いや世界の平和への  
一歩かもしれない

今自分にできること  
一人ひとりの権利を大切にすること  
そうすればきっといつか平和へとつながる  
きっとそう信じて今を生きていこう

## 自分から

長崎県立長崎北陽台高等学校 田上 愛規

「相手を思いやり、大切にしましょう」  
だれもが聞いたことがあって、知っていて、  
そうしたいなと思うこと。

でも自分を傷つけたり、けなしたりしている人たちが、  
相手を大切にできるかな。

私は、自分を大切にされていて、自分を思いやれる人が  
相手にも同じ思いを与えることができると思う。

なぜなら、何かを思いやるという優しい気持ちを  
味わったことがあるから。  
まずは、自分に優しく、朗らかに。  
そうしたら次は、相手に優しく、朗らかに。

みんなが「生きたいっ!!」で思える平和な世界は、  
きっとこんな人であふれている。

そんな世界に私は生きたい!!







## 長崎県立長崎北陽台高等学校 合唱部・放送部

私たち長崎北陽台高等学校合唱部は、各種大会への出場、ボランティア活動や訪問演奏等も積極的に行なっています。毎年この長与町で行なわれる「平和コンサートinながよ」においては、常に声をかけていただき、大変光栄に思っております。演奏のジャンルはルネサンス・ポリフォニー音楽から現代のポップス作品に至るまで幅広く、時に現代近代音楽にも取り組んでおります。本日は心をこめて歌います。

### 出演者

#### 合唱部

関 駿志 (2)	高谷 耀子 (2)	武田 弥久 (2)	土谷 真理 (2)
水谷 和楓 (2)	山本 亜弥 (2)	高野 友菜 (1)	

#### 指導

田代 悟

#### 会場アナウンス

放送部 佐藤 遼馬 (1) 吉村 美音 (1)

( ) 内は学年



# 出演者たちの練習風景

子どものための弦楽器講座





## 子どものための弦楽器講座

平和への思いを若い世代へ引き継いでいきたいとの願いから始まった「子どものための弦楽器講座」も、今年で11年目を迎え、今回は町内の小学生13名が参加しました。

ほとんどの受講生が弦楽器は未経験で、楽器の持ち方に始まり、弓の動かし方、弾くときの姿勢、楽譜の読み方など、初めて学ぶことがたくさんありました。

講座が開講してから、今日この舞台に立つまでわずか3ヶ月という短い期間ですが、子どもたちには、楽器からきれいな音を出せたときの嬉しさや、みんなと一緒に演奏する楽しさが芽生えています。

今日の舞台では、子どもたちの成長と、音楽を奏でる楽しさを皆様にも感じていただけることと思います。

小さなヴァイオリニストとチェリストたちに温かいご声援をお願いいたします。

## 曲 目 紹 介



### 「チューリップ変奏曲」

作詞：近藤 宮子

作曲：井上 武士

編曲：指方 浩

「さいた さいた チューリップのはなが」の歌い出しで親しまれている童謡『チューリップ』の旋律が1音1音ゆっくりと豊かなハーモニーに包まれ演奏された後、続く第1変奏では3拍子のワルツに乗って生き生きと楽しく表現されます。一転して第2変奏はマーチのテンポで歯切れよく未来への希望を持って進む感じで、そしてフィナーレは「どの花みてもきれいだな」と一人ひとりの個性が生かされる平和な世界への願いを込めて編曲しました。弦楽器講座受講生のみなさん、「あかしろきいろ」自分の色を輝かせて弾いてください。



### 「よろこびのうた」

作曲：ベートーヴェン

編曲：指方 浩

「♪晴れたる青空 ただよう雲よ 小鳥は歌えり 林に森に」(岩佐東一郎：日本語詞)でおなじみのメロディー、ベートーヴェン作曲交響曲第九番「合唱」第4楽章の主題旋律です。「平和コンサートinながよ」は2000年8月9日にこの曲の全曲演奏で始まりました。今日は弦楽器講座の皆さんが高らかに演奏します。穏やかにテーマが演奏された後、原曲の8分の6拍子の華やかで力強いところでは皆さんも思わず「♪心はほがらか よろこびみちて 見交わす われらの明るき笑顔 心は楽しく しあわせあふれ 響くは われらのよろこびの歌」と歌いたくなることと思います。

## プロフィール



さし かた ひろし

### 指方 浩 (作曲家)

長崎県生まれ。大阪音楽大学作曲学科卒業、同大学大学院修了。近藤圭・平井康三郎氏に師事。大学院修了後長崎に帰り長崎大学附属中学校、活水高校で教鞭を執る。その後、新しい音楽教育を求め渡米、音楽指導法をコロニア大学教授R・ペース氏に学ぶ。

現在、指方音楽工房を経営し、ピアノ・音楽指導にあたる傍ら、東京・大阪を始め全国各地の講習会・研修会で講師を務める。

作曲作品は合唱曲・器楽曲の他、長与北小学校校歌、長与第二中学校校歌、など十数校の校歌を作曲している。またその親しみやすいメロディーの歌曲や合唱作品は全国各地で様々な人たちに毎日のように歌われている。

日本音楽教育学会会員。長崎県音楽連盟会員。長崎ママのコーラス、コーロあやめ指揮者。アンサンブル「浩々」主宰。



## 出演者

受講生 ヴァイオリン

(小1) 荒岩 未来 中尾 智是 二又 凜心 前田 志歩 村上 真唯

(小2) 松尾 侑莉 宮本沙乙里

(小3) 陶山 芽唯 林 凜央

(小4) 木村 凜子 松尾瑛太朗 宮本 和明

チェロ

(小3) 上河 瑚都

指導者

指揮

齊藤 享

ヴァイオリン

時津 仁美 梶 耕輔 山本 博子 渡邊到紫子

チェロ

貞松 末一

ピアノ

中野みさと



### プロフィール



子どものための弦楽器講座 指揮 さいとう あきら 齊藤 享

4歳よりヴァイオリンを始める。国際スズキ・メソッド音楽学院卒業。  
1992年フィラデルフィアに留学。グレン・ドーマン博士の人間能力開発研究所にてヴァイオリン指導も行う。

これまでに安田広務、鈴木鎮一、ジュリアン・マイヤーの各氏に師事。  
1996年スズキ・メソッド長崎支部を開設、子ども達の指導にあたる。長崎OMURA室内合奏団に所属。

2010年から毎年8月9日、長崎の平和祈念式典において、被爆者歌う会『ひまわり』の伴奏を務める。長崎音楽ボランティア協会会員。その他、イベント会場や披露宴、チャペル等に於いて、クラシックに限らず多彩なジャンルでの演奏活動を各地で行っている。





## 「平和コンサート in ながよ」ジュネス弦楽アンサンブル

「ジュネス弦楽アンサンブル」は、毎年5月～8月に行われる「子どものための弦楽器講座」の卒業生有志で結成された団体です。2009年秋に活動を開始し、2010年2月に正式に発足しました。現在は小学生から高校生まで、総勢23人で活動しています。

平和コンサートをはじめ、年4～5回ステージで演奏し、ジュネス独自のスプリングコンサートで行う少人数アンサンブルでは、「相手の音を聴く」（相手の意見を聞く）といった人として大切なことや、相手の良さを音で引き立てようとする心を培うことを、結成時より大切にして取り組んでいます。

今年は長与町50周年、20回目の平和コンサート、ジュネス活動10年とたくさんの節目が重なりました。節目をお祝いする華やかな曲、長与町の自然豊かな風景も連想できる美しいメロディーの曲、子どもたちの明るい未来が思い浮かぶ楽しい曲を選びました。

### 曲 目 紹 介



#### 「ハレルヤ」 オラトリオ「メサイア」より

作曲：ヘンデル

編曲：松尾 智子

神を讃える歌で、ヘンデル作曲の中で最も有名で華やかな曲です。和音が高らかに鳴らされる部分とフーガ的に旋律が追いかける部分が交互に表れて盛り上がります。



#### 「情景」 バレエ音楽「白鳥の湖」より

作曲：チャイコフスキー

編曲：松尾 智子

白鳥を表す物悲しい美しいメロディーから始まり、だんだんテンポを上げて盛り上がります。最後は静かに消えるように終わります。チャイコフスキーの美しいメロディーが印象的な曲です。



#### 「パプリカ」

作曲：米津 玄師

編曲：中島 雅彦

2020年とその先の未来に向かって頑張っている全ての人を応援する楽しい歌です。子どもたちが素直に楽しめる曲です。作曲者は、「この曲を聴いた子どもたちが、小さな世界を元気に生きていく為の糧になりますように」とコメントしています。



## 出演者

### ヴァイオリン

4期生	日高 慶 (中2)		
6期生	小松 涼音 (小6)	酒井日菜子 (小6)	
7期生	有働 杏奈 (小4)		
8期生	小田川 尊 (中3)	森廣 紀保 (小6)	安藝 遥 (小5)
	山本 奈央 (小5)	篠原 愛奈 (小3)	中野 弾 (小3)
9期生	濱本 好 (小5)	小林 椿 (小3)	シャルマ ジェイ (小3)
	溝上 琴乃 (小3)	有働 藍 (小1)	
10期生	永田 杏珠 (小6)	永川 絆 (小5)	永川 歩夢 (小4)
	吉村 一真 (小3)		

### チェロ

8期生	高尾 千優 (小6)
10期生	上河 果林 (小6)

コントラバス 岩永 和奏 (賛助出演)

指揮 志岐 光昭

ピアノ 大津 順子

指導者 齊藤 享 貞松 末一 渡邊到紫子 梶 耕輔  
 岩永 雅子 得田 有里

### プロフィール



「平和コンサート in ながよ」ジュネス弦楽アンサンブル

指揮 <sup>し き みつ あき</sup> 志岐 光昭

京都市立芸術大学音楽学部卒業、トロンボーン専攻。指揮を石橋義也氏に師事。  
 元長崎県吹奏楽連盟長崎支部理事長。  
 2017年秋、ジュネス弦楽アンサンブルの指揮者に就任。

# 出演者たちの練習風景

ジュネス弦楽アンサンブル







## 長崎OMURA 室内合奏団メンバー

長崎県央に位置するシーハットおおむら（さくらホール）を拠点に、プロの室内オーケストラとして、県内在住及び出身演奏家等を中心に2003年結成、迫昭嘉（ピアノ）を音楽監督として始動。2009年よりアーティスティック・アドヴァイザーに松原勝也（ヴァイオリン）を迎え、さらなる演奏力や音楽性の向上に努めながら質の高い室内オーケストラを目指している。日本オーケストラ連盟準会員。

### 出演者

フルート 永留 結花      ヴァイオリン 中西 弾  
ヴィオラ 長石 道子      チェロ 田辺 清士

### 曲目紹介



#### 「カルメン・ファンタジー」

作曲：F. ボルヌ

世界中で最も人気のあるオペラと言っても過言ではない、ビゼー作曲の歌劇「カルメン」。情熱の国スペインを舞台に繰り広げられる、自由奔放で魅力的なジプシー娘カルメンと、一途で生真面目な兵士ホセとの狂おしいまでの恋愛物語。そのストーリーはもちろんです、このオペラの最大のポイントは楽曲の力にあり、劇中で登場する多くの曲は、誰もがどこかで耳にしたことのあるフレーズばかりです。その楽曲達に魅せられ、多くの作曲家がこのカルメンを題材にした組曲を書いています。本日演奏するボルヌ作曲の「カルメン・ファンタジー」もその中の1つ。劇中の名旋律7曲をメドレーにしたこの曲は、フルート奏者にとっても大変重要なレパートリーです。実は、ボルヌ自身もフルーティストであり、当時改良が重ねられたフルートの楽器製作者でもありました。この作品は、自身が改良に携わった新型のフルートの性能をアピールする意味もあり、そのテクニックが凝縮されていて、楽譜はかなりフルート奏者泣かせでもあるのです。更に、もともとフルートとピアノの為に書かれた作品を本日は弦楽器とのアンサンブルで演奏いたします。そこにはピアニストと2人での演奏より、人数が増える分更に密接なアンサンブルが必要になってくるのです。本日は4人の奏者が紡ぐ音を使っの会話を、そしてオペラ「カルメン」の美しい楽曲達をどうぞ存分にお楽しみください。



#### 永留 結花 (Flute)

長崎県大村市出身。武蔵野音楽大学音楽学部フルート専攻科卒業。同大学卒業演奏会、新人演奏会に出演。第34回長崎県新人発表演奏会に出演、準グランプリ受賞。平成21年、22年度長崎市アウトリーチ事業登録アーティスト。第59回 西日本国際音楽コンクール最高位受賞。

これまでにフルートを演砂由美子、中山早苗、吉岡アカリの各氏に、室内楽をカールマン・ベルケシュに師事。現在、長崎OMURA室内合奏団員。活水高校音楽コース非常勤講師。フルートデュオ「La×pan」、インストバンド「Dejima quartet」メンバー。



#### 中西 弾 (Violin)

長与町出身。福岡教育大学音楽科芸術コース卒業。長崎県新人発表演奏会、西日本出身新人紹介演奏会に出演。第10回宮日音楽コンクールにて優秀賞を受賞。川口千穂、故松村英夫、松野弘明、豊嶋泰嗣の各氏に師事。アルカスSASEBOのヴァイオリンセミナーを毎年受講。

2009年イギリスにてコッツウォルズ男声合唱団創立60周年記念コンサートにバハストリングアンサンブルメンバーとして参加。2006～2009年、ピアノ、アコーディオン、ヴァイオリンによるアコースティックバンドRingin' Bells Rondo Clubに在籍。現在、九州を中心にソロ、室内楽、オーケストラなどで活動中。長崎OMURA室内合奏団員。



#### 長石 道子 (Viola)

大分県出身。大分県立芸術文化短期大学、同大学専攻科修了。ヴァイオリンを木村二郎、篠崎永育、川瀬麻由美、後藤龍伸の各氏に師事。平成14年度高文連音楽コンクール九州大会にてグランプリ受賞。第3回ヴェルデ音楽コンクール弦楽器部門総合2位。ヴェルデプレステージ賞を受賞。第8回九州音楽コンクール弦楽器部門大学生クラス最優秀賞。第7回大阪国際音楽コンクールU部門入選。第8回別府アルゲリッチ音楽祭大分県出身若手音楽家コンサートにデュオで出演。現在九州を中心に、ソロ、オーケストラや室内楽にて幅広く活動している。長崎OMURA合奏団員。



#### 田辺 清士 (Cello)

愛知県名古屋出身。9歳よりチェロを始める。長崎大学工学部機械システム工学科卒業後、長崎大学大学院教育学研究科音楽教育専修を修了。チェロを林良一（元名古屋フィル首席）、宮田浩久（九州交響楽団）の各氏に師事。県内各地で室内楽を中心に活動している。

OMURA室内合奏団コントラバス奏者、亀子政孝と低弦アンサンブルBottom line strigsを結成し、クラシック曲の演奏のみでなく詩の朗読と共演する等様々な活動を行っている。長崎OMURA室内合奏団員。長崎県音楽連盟会員。2013～2014年度長崎市アウトリーチ事業登録アーティスト。





## 20周年記念オーケストラ&合唱

今年は「平和コンサートinながよ」の開催20周年および長与町の町制施行50周年を記念し、幅広い年代の有志の方々によりオーケストラと合唱団を編成します。2014年以来5年ぶりのオーケストラの結成で、コンサートで演奏できる、この平和な環境に感謝しながら、7月から短期間で集中して練習を重ねてきました。これからもずっと平和であり続けることを祈りながら演奏したいと思います。どうぞお聴きください。

### 曲 目 紹 介



#### 「木管五重奏曲 変ロ長調 作品56-1 より第1楽章、第4楽章」

作曲：ダンツィ

ダンツィ（1763～1826）はドイツの宮廷楽団で活躍したチェリスト、指揮者、作曲家です。ベートーベンと同時期で、音楽が宮廷のものから市民への大規模なコンサートに移り変わる時代に活動しました。作曲ではフルート、オーボエ、クラリネット、ホルン、ファゴットのための木管五重奏曲が一番有名です。曲は古典的ですがロマン派のような豊かな旋律はとても美しく、「楽しいオーケストラの時間が始まりますよ～」という、久しぶりに管楽器がたくさん集まった記念オーケストラへの幕開けにぴったりです。今日は地元長与の音楽愛好家を中心としたメンバーで演奏いたします。



#### 「交響曲第5番ホ短調作品64より第4楽章」

作曲：チャイコフスキー

チャイコフスキー（1840～1893）は感受性豊かな子どもだったようです。しかし10歳で親元を離れ寄宿舎生活を送り、14歳で母が亡くなります。そして当時はタブーだった同性愛もありました。また婚約に至った女性と破局したり、別の女性と結婚しましたがうまくいかず自殺未遂をおこしています。このようなことが運命を意識させ、ドラマチックな曲の創作エネルギーになっていたのかも知れません。交響曲第4番はベートーベンの「運命」のように運命の外圧を描き、それに挑んで跳ね返すような曲です。それに対し今日演奏する第5番は厳しい運命に直面した人の心を描くような曲です。遅いテンポの「運命の動機」が短調で暗く重く始まり、これが全曲を通して形を変えて登場します。演奏する4楽章では「運命の動機」が長調ではじまり、運命を受け入れ昇華させて迎える新たな門出を「運命の動機」で華やかに演出しています。今回参加して下さったメンバーは年代も演奏技術も様々ですが、だからこそ町制施行50周年と平和コンサート20回記念としてふさわしい集まりです。みんなで心を込めてこの曲を演奏し、新たな門出を祝うとともに平和を享受したいと思います。



#### 「千羽鶴」

作詞：横山 鼎 作曲：大島ミチル

被爆50周年記念歌として1947点の応募の中から選ばれた詞に、長崎出身の作曲家大島ミチル氏が作曲しました。平和への願いがこめられたこの曲は、1995年より毎年8月9日の平和祈念式典で合唱されています。長崎原爆資料館では毎日11時02分に流されるほか、毎月9日に長崎市の防災行政無線でも放送され、長崎市役所の電話の保留音としても採用されています。平和への願いを込めて演奏したいと思います。



#### 「花は咲く」

作詞：岩井 俊二 作曲：菅野よう子

2011年3月11日に発生した東日本大震災の被災地および被災者の物心両面の復興を応援するために制作されたチャリティーソングです。作詞者、作曲者ともに宮城県仙台市の出身で、作詞者岩井俊二氏は「亡くなった人たち、生き残った人たち、あの震災を遠くから心配していた人たち、3.11から今に至るまで、それぞれが一体どんな想いをしているのか、数行では到底描きようもない想いの、せめて僅かな片鱗でも書き留めることができたなら、という想いで書きました」と、また作曲者の菅野よう子氏は「100年経って、なんのために、あるいはどんなきっかけで出来た曲か忘れられて、詠み人知らずで残る曲になるといいなあと思っています」と語っています。

### 合 同 演 奏



#### 町歌「明日をひらく」

作詞：山田 喜孝 作曲：指方 浩

平成元年、町制施行20周年を迎えるにあたり、みんなで歌える町の歌をということで制作されました。ハ長調で書かれた明るくリズムミカルなこの曲は、記念式典における長与町の全合唱団団員100余名の歌声による発表以来、町内の各種行事、音楽祭、発表会、公民館講座の中で歌われ、夏休み・冬休みには小中学生の帰宅の放送としてもその軽やかなメロディーが町内に流れています。今日は出演者全員により演奏されます。どうぞ皆様もご一緒に“♪明日をひらく我が町長与”をお歌いください。

## 出 演 者

♪木管五重奏	黒濱美寿々	鈴木 圭介	野村那津子	中村 祐	森 幹也	
♪オーケストラ						
指揮	田代 悟					
ヴァイオリン1st	岩永 雅子	岩村加穂利	太田 陽菜	吉良 彩花	齊藤 享	
	隆杉 正和	中西 弾	野口 明子	畠山 智充	藤丸 哲司	
	三浦 剛史	森 綾香	森廣 紀保			
ヴァイオリン2nd	岩永 実波	小松 涼音	杉本 裕子	時津 仁美	中野 弾	
	測上康一郎	三嶋 麻揮	宮崎 洋子	山崎 栞奈	山本 博子	
	渡邊到紫子					
ヴィオラ	小柳かよ子	梶 耕輔	河邊 悠希	高谷 恵子	田代 和記	
	長石 道子	日高 聖	山崎 教子	山本 賢		
チェロ	岩田 緑	佐々野千恵	田中 一壽	田辺 清士	得田 有里	
	野口 実代	開 美佳子	三原 真奈			
コントラバス	岩永 和奏	片岡健太郎	福田 一毅	藤本 愛子		
フルート	黒濱美寿々	永留 結花	毛利 文子			
オーボエ	鈴木 圭介	前田 桂花				
クラリネット	岩永 未優	野村那津子	野村 安伸			
ファゴット	中村 祐					
ホルン	小田口紘樹	蒲原 亜希	松永 将伍	森 幹也		
トランペット	黒濱 大和	長岡 進矢	平田 壮			
トロンボーン	石橋 俊一	宮崎 文	山田 尚志			
チューバ	青木 由孝					
ティンパニ	柴田 昌知					
ピアノ	中野みさと					
♪合 唱	赤尾加津子	有馬 美穂	飯塚 直子	碓 ちひろ	井川 楓	石島 昭夫
	和泉佳奈子	和泉千賀子	磯田 茂子	磯部 礼奈	伊東タチ子	犬塚 裕子
	今川智恵子	今道 豊子	岩本美津枝	上垣 優依	上原キク子	大久保美紀
	岡崎登代子	緒方 直子	尾形 睦	尾崎 禮子	折原 碧	折原 埜月
	梶 愛	片山由紀子	加藤 伸子	加藤美智子	金森 一郎	鳥山さなえ
	工藤 成子	久原岐代子	小池 康代	小嶋美知子	佐伯 英子	指方 照子
	指方美智子	島田 弘子	下野 薫	下野 康文	白鳥一二三	杉内富美子
	高潮 和子	高塚 裕子	高橋 郁代	高橋 邦子	高橋 昇子	滝田みどり
	田中 昭子	田中 厚子	田中 能子	田端 憲子	玉川 優子	堤 慶司
	坪田伊津子	坪田喜代子	土井 玲愛	外山八千代	中島 道子	永野 倉代
	中野 良子	中村 範子	中山 寧々	成末 節子	西水 洋子	西村ムツ子
	野田千和子	野田 好子	初瀬 美恵	久富 幸永	姫野みどり	平野みどり
	古川 都子	松浦 栄子	松尾 玲子	松島 孝子	松本一十実	松本由美子
	丸田 國生	丸山 尚子	水島 節子	牟田 彩音	森 淳子	森下 望愛
	森田 絹子	山口 幸子	山口 武昭	横田 建次	吉田 聿憲	吉谷 伝江
	渡辺 仁子					

### プロフィール



### 20周年記念オーケストラ&合唱 指揮 田代 悟

国立音楽大学声楽科卒業。その後、長崎県の高등학교教諭となり、その傍ら精力的に高等学校・一般の合唱団の指導・指揮を行っている。町内で活動する「長与プラム混声合唱団」の設立当初から指導・指揮に携わり、今年創立25周年を迎える。これまで朝日新聞社主催、全日本合唱コンクール全国大会に9回出場。また、九州内において合唱講習会の講師、合唱コンクール県大会の審査員も多く務める。

日本フィルハーモニー交響楽団によるベートーヴェン第9交響曲長崎公演（指揮：小林健一郎氏）や、日本読売交響楽団のモーツァルト・レクイエム長崎公演（指揮：シルバン・カンブルラン氏）等の合唱指揮を務め、好評を得る。また、それ以外にも多くのオペラやミサ曲、レクイエム等の合唱指揮、演奏者としてテノールのソリストをも務める。

現在、県立長崎北陽台高等学校教諭

# 平和コンサート in ながよ



## 千羽鶴

作詞：横山 鼎 作曲：大島ミチル

平和への誓い新たに 緋の色の鶴を折る  
清らかな心のままに 白い鶴折りたたみ  
わきあがる熱き思いを 赤色の鶴に折る

平和への願いをこめて 緑なる鶴を折る  
地球より重い生命よ 藍の鶴折りたたみ  
未来への希望と夢を 桃色の鶴に折る

平和への祈りは深く 紫の鶴を折る  
野の果てに埋もれし人に 黄色い鶴折りたたみ  
水底に沈みし人に 青色の鶴を折る

未来への希望と夢を 虹色の鶴に折る



## 花は咲く

作詞：岩井 俊二 作曲：菅野よう子  
編曲：三宅 一徳



真っ白な雪道に春風香る わたしはなつかしい  
あの街を思い出す 叶えたい夢もあった  
変わりたい自分もいた 今はただなつかしい  
あの人を思い出す 誰かの歌が聞こえる  
誰かを励ましてる 誰かの笑顔が見える  
悲しみの向こう側に  
花は花は花は咲く いつか生まれる君に  
花は花は花は咲く わたしは何を残しただろう

夜空の向こうの朝の気配に  
わたしはなつかしい  
あの日々を思い出す 傷ついて傷つけて

報われず泣いたりして 今はただ愛おしい  
あの人を思い出す 誰かの想いが見える  
誰かと結ばれてる 誰かの未来が見える  
悲しみの向こう側に  
花は花は花は咲く いつか生まれる君に  
花は花は花は咲く わたしは何を残しただろう  
花は花は花は咲く いつか生まれる君に  
花は花は花は咲く わたしは何を残しただろう  
花は花は花は咲く いつか生まれる君に  
花は花は花は咲く いつか恋する君のために

# vol.20 歌詞集

## ふるさと

作詞：高野 辰之 作曲：岡野 貞一

- |  |  |  |
|--|--|--|
| 1、 うさぎ追いし彼の山<br>こぶな釣りし彼の川<br>夢は今もめぐりて<br>忘れがたきふるさと | 2、 いかにいます父母<br>つつがなしやともがき<br>雨に風につけても<br>思いいづるふるさと | 3、 志をはたして<br>いつの日にか帰らん<br>山は青きふるさと<br>水は清きふるさと |
|--|--|--|

JASRAC 出 1906781-901



# 長与町町歌

— 明日をひらく —

作詞 山田 喜孝  
作曲 指方 浩

Allegretto *mf*

1. みどりよやまよさやかかなかぜよそら  
2. ひかりばやまよささやかかなかぜよそな  
3. ぎかんばやまよささやかかなかぜよそら

はれくましすみてこなとがののわかやまわ  
くしやさかしにいこなとがののわかやまわ

のぞきすいそのまきにちしひいたらきだけいよたきつるとてうゆつ  
やいくなささととわががままちななががよよ

1~3. あいとこころとふれあいの  
ゆめとのぞみがふくらんで

あしたをひらくこえはずむあし  
たをひらくこえはずむ

## 長与町町歌

【明日をひらく】

作詞 山田 喜孝  
作曲 指方 浩

一、緑よ 山よ さやかな風よ

空は真澄みて 琴の尾の

山のすそ野に ひらけたる

美しい里 わが町長与

※愛と心と ふれあいの

夢と望みが ふくらんで

明日をひらく 歓声はずむ

明日をひらく 歓声はずむ

二、光よ 川よ さやかな風よ

流れ静かに 長与川

川沿いの町 生き生きと

豊かな里 わが町長与

※（繰り返し）

三、銀波よ 海よ さやかな風よ

広く優しい 琴の海

輝く歴史 漂って

平和な里 わが町長与

※（繰り返し）

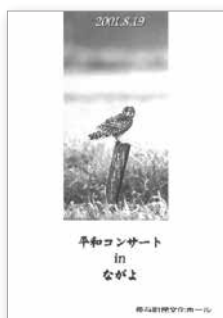


## 「平和コンサート in ながよ」 歴代プログラム

平和コンサートの開催にあたり、第1回目から毎年プログラムを作成しています。本日、ホワイエにて過去のプログラムを展示していますので、是非、ご覧いただき、これまでの20年の歩みに思いを馳せていただければ幸いです。



vol.1 2000.8.9



vol.2 2001.8.19



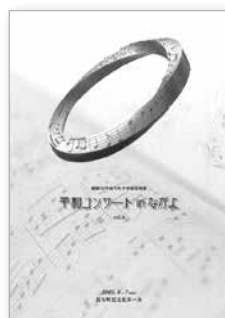
vol.3 2002.8.11



vol.4 2003.8.9



vol.5 2004.8.8



vol.6 2005.8.7



vol.7 2006.8.6



vol.8 2007.8.12



vol.9 2008.8.10



vol.10 2009.8.9



vol.11 2010.8.8



vol.12 2011.8.7



vol.13 2012.8.5



vol.14 2013.8.11



vol.15 2014.8.3



vol.16 2015.8.9



vol.17 2016.8.7



vol.18 2017.8.6



vol.19 2018.8.5



vol.20 2019.8.4

# PROGRAM

14:00 開演 / 16:00 終了予定

## 1 町長挨拶

## 2 アイデア 愛をこめて花束を

長与町立高田中学校吹奏楽部  
指揮 中谷恵里子

## 3 平和の詩朗読

朗読 長崎県立長崎北陽台高等学校生徒  
長崎市立長崎商業高等学校生徒  
バックコーラス  
長崎県立長崎北陽台高等学校合唱部

## 4 チューリップ変奏曲 よろこびのうた

子どものための弦楽器講座 受講生  
指揮 齊藤 享  
ピアノ 中野みさと

## 5 ハレルヤ オラトリオ「メサイア」より 情景 バレエ音楽「白鳥の湖」より パプリカ

「平和コンサートinながよ」ジュネス弦楽アンサンブル  
指揮 志岐 光昭  
ピアノ 大津 順子

## 6 カルメン・ファンタジー

長崎OMURA室内合奏団メンバー  
永留 結花、中西 弾、長石 道子、田辺 清士

休憩 (10分間)

## 7 ダンツイ 木管五重奏曲 変ロ長調 作品56-1より第1楽章、第4楽章 チャイコフスキー 交響曲第5番ホ短調 作品64より第4楽章

20周年記念オーケストラ (木管アンサンブル)  
20周年記念オーケストラ  
指揮 田代 悟

## 8 千羽鶴 花は咲く

20周年記念オーケストラ & 合唱  
長与町立高田中学校吹奏楽部  
長崎県立長崎北陽台高等学校合唱部  
指揮 田代 悟

## 9 長与町町歌 「明日をひらく」

20周年記念オーケストラ & 合唱  
長与町立高田中学校吹奏楽部  
長崎県立長崎北陽台高等学校合唱部  
「平和コンサートinながよ」ジュネス弦楽アンサンブル  
指揮 田代 悟

## 10 ふるさと

平和コンサート出演者一同  
指揮 田代 悟

「平和コンサートinながよ」実行委員会

委員長 指方 浩 副委員長 中西 弾 委員 平野 義久 梶 耕輔 時津 仁美 姫野 みどり

会場アナウンス：長崎県立長崎北陽台高等学校放送部  
主催：長与町・長与町教育委員会・平和コンサートinながよ実行委員会  
共催：長与町文化協会

## 平和コンサート in ながよ vol. 20

### ♪追加出演者のお知らせ♪

17 ページ 20 周年記念オーケストラ&合唱

ヴィオラ 岡本 昭 野口 真由

トランペット 大塚 響

合 唱 折原さとこ 鎌田 正憲 朝長 初巳 長谷川佐紀子

長谷川則昭 益田 清

### ♪演奏楽器変更のお知らせ♪

17 ページ 20 周年記念オーケストラ&合唱

梶 耕輔 ヴィオラからヴァイオリン 2nd へ変更